

鼠径ヘルニア修復術を受けられる患者さまへ

様

月日	/	/		/	/
経過	入院日	当日(手術の前)	当日(手術の後)	術後1日目	術後2日目
検体・検査			・手術室で胸・腹部のレントゲンがあります	・採血、胸・腹部のレントゲンがあります	
治療 (処置)	・臍の処置を行います 	・弾性ストッキングをはきます ・点滴を開始します	・心電図の装着・酸素投与を行います ・術後状態に応じて酸素を外します	・歩けるようになれば弾性ストッキングを脱ぎます ・状態に応じて心電図を外します ・点滴を終了します	
薬剤・内服	・現在内服しているお薬は一旦全て預かり薬剤師が確認します	・手術当日に内服が必要な場合は6時頃に服用して頂きます			
活動	・制限はありません	・歩いて手術室に入室します(状態に応じてストレッチャー)	・ベッド上で過ごしていただきます	・制限はありません	
食事	・21時以降は絶飲食です	・絶飲食です		・状態に応じて食事を開始します	
排泄		・手術室で尿の管が入ります		・尿の管を抜きます	
清潔	・入院前に入浴を済ませて下さい	・入浴は出来ません		・清拭を行います	・創部を防水してシャワーに入れます
説明・指導	・入院生活、入院スケジュール、手術に関連して必要な物品等説明を行います ・手術同意書、説明書をお持ちの方は持参されてください 				・退院日は状態に応じて決まります ・お会計は退院前日に概算をお知らせいたします ・退院日の会計、次回外来受診日は当日に事務員がお知らせに伺います ・「傷のケアについて」の紙をお渡しします